

製品名: インテグリン α V ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85143**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 116 kDa; Observed MW: 135 kDa

抗原情報

遺伝子名	Integrin alpha V
別名	ITGAV; MSK8; VNRA; Integrin alpha-V; Vitronectin receptor subunit alpha; CD antigen CD51
遺伝子 ID	3685.0
SwissProt ID	P06756
免疫原	ヒトインテグリン α V の組み換えタンパク質

背景

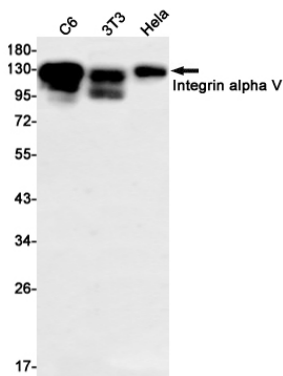
α -V (ITGAV) インテグリンは、ビトロネクチン、サイトタクチン、フィブロネクチン、フィブリノーゲン、ラミニン、マトリックス

メタロプロテアーゼ-2、オステオポンチン、オステオモジュリン、プロトロンビン、トロンボスポンジン、および vWF の受容体です。これらは、幅広いリガンド中の R-G-D 配列を認識します。HIV-1 感染の場合、細胞外ウイルス Tat タンパク質との相互作用により、カポジ肉腫病変における血管新生が促進されると考えられます。

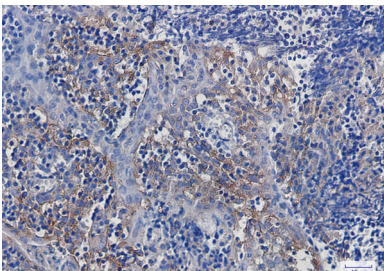
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ



インテグリン アルファ V 抗体を使用した C6、3T3、Hela 溶解物中のインテグリン アルファ V のウェスタン ブロット分析。



インテグリン アルファ V 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。